

2019年1月23日(水)

18時半～20時半

お話：竹内修一神父

場所：カトリック麴町教会

(聖イグナチオ教会)

信徒会館 3F アルペホール

主催：麴町教会メルキゼデクの会

いま「LGBT」や「同性婚」などの言葉が日常的に取り上げられ、世界的な流れの下、「性」はすべての人が向き合わざるをえない問題としてあります。

そのような中で、これまで性に関するモラルに指針を与えてきた教会はどのようなメッセージを発信しているのでしょうか？ 「神学ダイジェスト」誌124号の巻頭言に「人格としての性」を寄稿されている竹内神父に伺います。どなたもお越しくください。

# 人格としての性 性的マイノリティとカトリック教会

